

生駒東小学校保護者のみなさんへ

2023.4.15

東生駒南自治会では「壱分北地域大規模開発で生駒東小学校西側に幹線道路を接続する計画」に反対する立場で署名活動等を行ってきました。

ところが、4月7日に、生駒市は生駒市保護者連絡網「すぐーる」を使って、生駒東小学校保護者のみなさんに向け、壱分北地域大規模開発において「生駒東小学校西側に幹線道路(12m)接続する」という結論での安全対策についてのお知らせを掲載しました。これは、私たちの要望に対する明確な回答もなく、全く無視した行為です。

この文書は自治会にも送られてきたもので、添付して自治会員のみなさんに配布いたします。

生駒市建築課です。

現在、壱分北地域で民間事業者による開発事業が計画されていますが、生駒東小学校区内の自治会から通学路の安全性などの交通問題について要望等をいただき、一部の保護者からご心配の声も頂いていることから、あらためて、開発概要や周辺通学路の安全対策についてお知らせします。

問合せ先:生駒市建築課(内線 3480)

『壱分北地域の民間開発計画と交通安全対策』とは要点だけご紹介すると次のような内容です
○なばた幼稚園南側の東西の道路 8 か所に、図のような狭窄用のくいが打ち込まれ、3m の道路幅になります。

①なばた幼稚園の通り(東生駒南6号線)での対策

狭さくを設置



○なばた幼稚園南のゾーン30の道路は、「これまでの本市交通指導員による登下校時を中心とした立哨指導に加え、今後の交通状況に応じ、警察との連携強化や、本市職員による立哨なども実施していく」とあります。

生駒市は、「開発計画の規模が大きいため複数年にわたりまちが形成され、交通量も徐々に増加する」と認めており、「登下校の交通安全指導を市交通指導員、市職員による立哨も実施していく」とありますが、年間およそ 200 日の登下校を未来永劫、本当に立哨指導できるのでしょうか。

※市の回答に対する自治会の見解を記した文書を添付しますのでお時間のある方は、ぜひご一読ください。

東生駒南自治会 会長 秋山 眞